

# 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた第49回マーチングバンド全国大会開催方法について Ver2

2021年7月19日

一般社団法人日本マーチングバンド協会

文部科学省より 6月2日に更新された、大会開催に関する指針では、「コンクールは、生徒にとって日頃の活動の成果を発揮できる貴重な機会でありますので、十分な感染予防対策を講じた上で、できるかぎり実施していただきたいと考えます。」との通達がございました。

7月19日現在、東京都に緊急事態宣言、さいたま市にまん延防止等重点措置が8月22日まで発出されている中ではありますが、第49回マーチングバンド全国大会開催方法に関しては、「マーチング活動を絶やさない」との考え方からも「実演」での大会開催に絞り準備を進めてまいります。

なお、実施内容は今後も検討を重ね、9月下旬を目途にお知らせいたします。

## 【基本的な考え方】

マーチングに関わる全ての人の健康と安全を第一に考え、**最大限の創意工夫をもって実演での開催に向けて取り組む。**

## 【全国大会実施方法】

実演での2日間開催

観客の入れ替え制

12月11日（土）前半が小学生の部、後半が中学生の部

12月12日（日）前半が一般の部、後半が高等学校の部

閉会式の中止

3密を避けた観客席の設置

（席数は施設側の示す方針による）

## 【備考】

- 1 第49回全国大会に推薦された団体の参加は、強制的なものではなく、新型コロナウイルス感染防止対策の対応として、参加可否は団体の判断に委ねる。
- 2 開催については、国全体の感染状況を考慮することはもちろんのこと、開催地である埼玉県及びさいたまスーパーアリーナの新型コロナウイルス感染防止対策の方針、ワクチン接種の状況を分析しながら対応する。
- 3 開催方法については、今後の感染状況によってやむを得ず変更しなければならないことも考えられる。